

障害のある人と障害のある人を雇う企業を安心してつなく

ジョブコーチ(障害者就労支援者)を派遣します

ジョブコーチ(障害者就労支援者)とは、障害のある人や事業所に対して、仕事内容や指導方法などへの助言・提案を行いながら、障害のある人の職場への定着を支援する制度です。

障害のある人や事業主などの要請に応じて、障害のある人が働く職場へジョブコーチを派遣します。

皆さんは、ジョブコーチ制度をご存じでしたか。皆さんがこの制度の存在を知っていただくことも、障害のある人の社会参加につながります。

料金 無料

期間 原則1か月以内または15回以内

ジョブコーチを通してコミュニケーションしやすくなったし、仕事の適性もわかったぞ。

ジョブコーチと一緒にいるから安心して仕事ができるようになった。

●当事者

よりよい関係を持つための支援

●事業者

仕事内容や通勤などに関する支援

当事者の仕事の適性を伝えたり、仕事内容や指導方法を助言したりするなど事業者の相談対応

●家族

会社での様子などの情報提供

会社での様子がわかって安心するわ。

●ジョブコーチ

仕事が円滑に進められるよう、環境づくりのお手伝いをします。

障害のある人の自立を助ける

身体障害者補助犬



に対するご理解を

10月1日から、たくさんの方が集まるすべての施設(レストランやデパートなど)で、身体障害者補助犬を同伴できるようになります。

障害のある人の自立を助ける盲導犬・介助犬・聴導犬を総称して身体障害者補助犬(以下補助犬)と言います。

補助犬はペットではなく、体の不自由な部分を補う重要な役割をする犬です。体には、補助犬であるという表示がついているので、ペットの犬と区別することができます。補助犬の同伴を断ることは違法行為です。

障害のある人の自立と社会参加を促進するため、市民の皆さんのご理解をお願いします。



身体障害者補助犬とは



盲導犬

視覚に障害がある人の目の役割をする犬。外出のときに、誘導し歩行の安全を保ちます。



介助犬

肢体不自由の人の日常生活の世話をする犬。物を運んだり、ドアを開閉したり、着がえを手伝ったりします。



聴導犬

聴覚に障害がある人の耳の役割をする犬。電話やドアチャイムなどを聞き分け音源に導いたり、音の情報を伝えたりします。

問い合わせ

障害福祉課

☎55-2761